

平成 27年2月19日 00209号

編集者:佐藤 寿春

北見市幸町 8丁目 4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.tosiharu@navy.plala.or.jp

# 北見武道通信

## ニュースレター【協議会事務局情報】平成27年度評議委員会開催予定

2月23日(月)の午後 6 時00分より玉寿し本店にて「平成 27 年度北見市武道振興協議会評議委員会・新年交礼会」が開催されます。北見市武道振興協議会報告並びに計画案等の他、特定非営利活動法人北見市武道振興協会活動状況、北見市武道館管理運営状況などの報告や北見市総合武道祭報告、来年度予算などが決定される予定となっております。新年交礼会等の様子は追ってお伝えいたします。

### 【武道館情報】武道館にて救命措置講習

2月15日(日)午前9時15分より、北見地区消防組合(北見地区消防本部・北見地区西出張所)から2名の救急隊員を講師に招いた、北海道柔道整復師会北見ブロックによる心臓マッサージや AED(Automated External Defibrillator:自動体外式除細動器)の使用に重点を置いた約3時間の普通救命講習 I が行われました。当日は約 20 名の柔道整復師に加え、北見市武道館の施設長・総務・スタッフが参加したほか、



整骨院関係者が数名参加し、北見市における出場件数が約 5,000 件を超えることや、【①日常の怪我・病気予防 ②発見時の119通報などの初動対応③心臓マッサージや AED の措置④救急隊による措置】この4つが揃わなければ人命救助が成り立たない事など、早期発見と迅速な対応が重要であるという座学が行われたのち、訓練用人体模型レサシアンを用いて初動対応の方法や人工呼吸や心臓マッサージ・AEDの利用方法と注意点、一連の流れをシミュレートしての訓練が行われ、和やかな雰囲気の中でも参加者は、各々が『現場』をイメージして意見や質問を次々に行い、実り多い充実した講習となりました。



## 連載 「武道宝鑑」第 2 弾 磯貝 一 <柔道指導の心得>

第 2 弾は、磯貝一 (いそがいはじめ) 大日本武徳会柔道範士・講道館九段(当時。後講道館十段 1871~1947) の、<柔道指導の心得> をご紹介いたします。

### <序文>I

柔道指導の任にあたる者は誰も立派な柔道の体得者を養成したいと考えている。即ちその技術は勿論、その精神に於いても柔道の真髄を会得し、世の中に出て国家人類のために尊き働きをする人を養成したいとの念願のもとに指導しているに相違ない。若し柔道の指導者として此の希望念願無かったなら、夫れは先ず第一に柔道指導者たる資格なきものといわねばならぬ。もとより自分自らの修養を反省すれば、その修養の不完全なる事に気付き、人を指導する資格などないと考えざるを得ない。然しながら柔道の修行に於いては、自分自身の修行が不完全でも、兎に角一日の長という意味に於いて、乃至また後進の人の修行を助けるという意味に於いて指導するのである。が、者は考えようで、自分の修行が不完全という事に気付けば、自分自からも亦修養しようという念が勃然として起り、後進と共に自分もまた向上しようと勉めることになる。その氣分と努力とはおのづから後進の人を指導する上に非常に役立つことになる。つづく